

発行にあたって

本集は、国立公文書館所蔵の文部省公文書（昭和五十九年度移管分）のうち、一九二三（大正十二）年から一九四八（昭和二十三）年までの本学関係史料一〇六点を収録したものです。同公文書については、すでに第十集を刊行しておりますが、本集はその後の調査であきらかとなった諸史料を中心に編集いたしました。『国立公文書館所蔵中央大学関係史料』としては、第九分冊目にあたります。

その中には、学徒動員・繰上げ卒業・学校配属将校や留学生の取扱いに関する諸史料、戦時下の大学経営に関わる史料などが含まれています。

戦時体制に向けての文部行政の変遷と大学の対応などを知ることができる史料集といえるでしょう。

なお、本集は第十集を補うものであり、既刊の資料集と合せて、本学の歴史を明らかにするための大きな手がかりになることでしょう。

貴重な史料の閲覧収集と刊行を許可いただいた国立公文書館に、深甚なる敬意と謝意を表すものであります。

一九九八年三月

専門委員会主査

菅原彬州